

サイバーセキュリティ科

卒業認定の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）

■ 育成人材像

- ① ICT 技術の共通の基礎となる、ハードウェア・ソフトウェア・システム開発・ネットワーク・セキュリティ・データベース・AI などの情報処理に関する知識を身に付け、適切に応用、活用することができる。
- ② セキュリティアナリストとして、インフラ・セキュリティ及びセキュリティ管理に関する問題の指摘や改善のための提案ができる。
- ③ クラウドサービス、サーバー・ネットワーク、セキュリティの知識に基づいて、クラウドエンジニアとして、データセンター管理部門など、インフラ・セキュリティの保守・運用ができる。
- ④ 物事に主体的に行動することができ、現状を分析し目的や課題を明らかにすることができる。

■ 身に付ける能力

- ① LAN、WAN、TCP/IP、セキュリティなどの基本技術や、主要なネットワーク機器の選定ポイント、冗長化構成などの知識を有し、ネットワークシステムの設計・構築・運用ができる。
- ② Linux オペレーティングシステムの管理技術と DNS、WWW、メールなどのインターネットサービスの知識を有し、サーバシステムの設計・構築・運用ができる。
- ③ ネットワークにおけるセキュリティ対策、サーバおよびクライアントにおける情報セキュリティ対策、サイバー攻撃対策、リスクアセスメント対策などの知識を有し、サイバーセキュリティの設計・構築・運用ができる。
- ④ ネットワーク、サーバ、ストレージ、ロードバランサなどのシステム仮想基盤の知識を有し、クラウドシステムの設計・構築・運用ができる。
- ⑤ チームにおけるコミュニケーション能力を身に付け、自分の意見をわかりやく伝え、自分と周囲の人々や物事の関係性を理解することで、多様な人々とともに、目標に向けて協力できる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：CP）

■ 教育課程編成の方針

- ① 豊かな教養と社会常識を身に付けるために、「就職対策」を各年次に配置する。
- ② 1 年次は、IT 分野における基礎的知識、基本情報技術者試験や情報検定の合格を目指すための専門科目を配置する。
- ③ 1 年次後期は、ネットワーク・セキュリティ分野の基礎知識を身につけるための専門科目を配置する。
- ④ 2 年次は、IT ネットワーク業界で即戦力として活躍できる実践力を習得するため、ネットワーク設計・構築・管理、セキュリティ、オペレーティングシステム、プログラミング言語を身に付けるための専門科目を配置する。
- ⑤ 社会で求められるコミュニケーション能力を身に付けるために「社会人基礎力」を配置する。
- ⑥ 2 年次以降、ICT に関わる広範な知識を習得するため、情報処理試験の受験区分ごとに出題範囲を学習し、問題演習を行う講義科目を配置する。

- ⑦ 2 年次後期に企業と連携した実習科目を配置する。
- ⑧ 3 年次は、IT セキュリティ業界で即戦力として活躍できる実践力を習得するため、サイバー攻撃の分析・対応、クラウドシステムの設計・構築・管理・セキュリティ、プレゼンテーションを身に付けるための専門科目を配置する。

■ 授業実施の方針

- ① キャリア教育科目である「就職対策」はオンラインコンテンツを利用した一般常識の学修、履歴書・エントリーシートの記述指導、面接訓練等の実践トレーニングとする。
- ② キャリア教育科目である「社会人基礎力」はグループワークやディスカッションを通してコミュニケーション力を身に付けることを目的とする。
- ③ IT 分野における基礎的知識の修得と検定試験を目的とした科目は、講義と演習問題を中心に授業を行う。
- ④ ネットワーク・セキュリティ分野における知識習得を目的とした科目は講義形式で行うことを基本とし、知識の定着のための実機演習やシミュレーションソフトを使用した演習を行う。
- ⑤ ネットワーク・セキュリティ分野における IT インフラ管理スキル向上を目的とした科目は実習形式で行うことを基本とし、IT インフラ管理スキル確認のためのコンテストを行う。コンテストの企画・運営は、学生メンバーで構成するプロジェクトチームが行う。
- ⑥ 実践力を身に付けるために実施する企業と連携した授業は、ネットワーク・セキュリティに関する専門科目を、連携企業を会場に、現役エンジニアが講師となり専門性の高い技術的な指導を行う。

■ 学修成果評価の方針

- ① 講義科目は、定期試験、小テスト、レポート、授業に取り組む姿勢をもとに総合的に評価する。各科目の評価方法はシラバスに記載する。
- ② 実習科目は、課題の提出状況、作品の完成度、授業に取り組む姿勢をもとに総合的に評価する。各科目の評価方法はシラバスに記載する。